

第9回臨床研究推進啓発セミナー

開催日 : 2016年12月8日 (木)
時 間 : 18:00 -19:00 (17:45開場)
場 所 : 慶應義塾大学医学部 東校舎 2階 講堂
対 象 : 医師・歯科医師、看護師・薬剤師等の
メディカルスタッフ、事務職員などの
病院教職員 (学外の方も参加できます)
参加費 : 無料

慶應義塾大学病院臨床研究推進センターでは、安全で適正な臨床研究・治験の計画策定ならびに実施に必要な基本知識やコア・コンピテンシーのエッセンスを入門者でも習得していただくため、「臨床研究推進啓発セミナー」を開講しています。

研究倫理と被験者の安全性確保(3)

臨床研究と診療との違いを考える : Informed Consent

慶應義塾大学病院臨床研究推進センター
臨床研究支援部門企画運営ユニット長・特任助教
菊地佳代子 先生

慶應義塾大学病院臨床研究推進センター
教育研修部門長・特任講師
中川 敦夫 先生

医療者の役割は、目の前の患者の必要性和最善の利益の追求であるのに対して、研究者の役割は、将来の患者の必要性和最善の利益の追求であるといわれています。臨床研究においては、医療者は同時に研究者であるため、責務相反することがあります。本セミナーでは、臨床研究と診療との違いを、インフォームドコンセントを題材にして考えてみたいと思います。



お問い合わせ先 : 臨床研究推進センター 教育研修事務局
(keio-edu-tra@adst.keio.ac.jp) 内線 : 61930